

「全国教職員対象・311 被災地視察研修」参加者募集について

公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク代表理事

武田真一(元宮城教育大学特任教授)

東日本大震災の伝承と教訓発信に取り組む公益社団法人 3.11 メモリアルネットワークは全国の教職員を対象にした 311 被災地視察研修を、8月6日-9日の日程で実施します。

代表理事武田真一が宮城教育大学で 2019 年度から計 10 回実施した 3 泊 4 日の「311 被災地視察研修」を同行程・同内容で引き継ぎ、実施するものです。

宮教大実施の直近 2025 年 2 月研修総括は以下 hp 参照。

[311 被災地視察研修、通算 10 回目を実施しました／23 都道府県 34 名と福井新聞同行デスク 1 名が参加、東日本大震災の学校被災現場の知見と教訓を共有しました | 国立大学法人宮城教育大学 防災教育研修機構 311 いのちを守る教育研修機構](#)

バス代、施設入場料など大学負担分が参加者負担になり、参加費は高くはなりますが、主要な視察先や内容はほぼ同じです。学校被災の現場を巡り、当時の校長や教員、生徒と語り合いながら、避難の教訓を学ぶとともに学校防災や防災教育が目指すところを共有します。

全国の教職員の皆さんのがこの機会を活用し、震災教訓を広く深く共有いただけるよう、運営に努めます。多くの参加を期待します。

記

- ・企画名称 全国教職員対象・311 被災地視察研修
- ・実施主体 公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク <https://311mn.org/>
※旅行業法上の取り扱いについては次ページ詳細を参照
- ・日時 2025 年 8 月 6 日水曜日～9 日土曜日の 3 泊 4 日
- ・対象定員 全国の学校現場の教員・職員、教育委員会職員など 30 名程度
- ・視察先 岩手県釜石市鵜住居地区、陸前高田市津波伝承館、宮城県東松島市野蒜地区、気仙沼市階上地区・向洋高校震災遺構、宮城県南三陸町戸倉地区、石巻市大川小震災遺構、石巻市門脇小震災遺構など
- ・行程 ※別紙参照
- ・参加費(旅行代金)
75,000 円(3 泊分の宿泊費、期間中のバス代、施設見学料、講師謝礼、企画案内料) ※仙台集合解散、仙台までの交通費は各自負担
- ・修了証 修了者には、3.11 メモリアルネットワーク名で修了証を交付
- ・申し込み ※別紙参照(地域、校種、職名、年齢のバランスを考慮して選考)
- ・締め切り 6 月 6 日金曜日(応募状況により早めに締め切ることがあります)
★問い合わせは公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク代表理事

武田真一 takeda@311mn.org 090-7667-6538

■本企画の旅行業法上の取り扱いは以下の通りになります

旅行企画・実施 河北新報トラベル(仙台市青葉区)
観光庁長官登録旅行業第 1939 号

受託販売 公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク(宮城県石巻市)
宮城県知事登録旅行業第 3-386 号
国内旅行業務取扱管理者 中川政治

最少催行人数 25 名

添乗員 同行しませんが、公益社団法人 3.11 メモリアルネットワークの職員が同行します

食事条件 朝 3 回 昼 0 回 夕 2 回

宿泊ホテル 1 泊目 三陸花ホテルはまぎく (岩手県大槌町、3 名から 4 名利用)
2 泊目 まなびの里 いりやど (宮城県南三陸町、2 名利用)
3 泊目 ホテルビスタ仙台 (仙台市宮城野区、1 名利用)

利用バス会社 日本三景交通(宮城県松島町)

以 上